

泳いでるよ
おもしろそうに
子ども達
小さい鯉は
おとうさん
大きいまごい
鯉のぼり
屋根より高い

薫風の候、イメージ通りの爽やかな気候になりました。桜が散り、まほろばの郷の庭にもハナミズキがちらほらハナミズキは元来アメリカの花で、東京市長であった頃の尾崎行雄がソメイヨシノをアメリカに送ったお返しに送られたのが始まりと言われてい



ます。まほろばの郷は、『高齢者の居場所』として発足したものです。今はどちらかという学童の方が活発に利用しています。

でも、今月から本来の“高齢者の居場所”として、新しく、『ワンデイシェフ』『カラオケ道場』がオープンします。特に家でのおんびりして、特にやることもないな〜と時間を持て余してる人、お茶をしながら歌ったり、おしゃべりして楽しませんか？厚労省の調査によりますと予備軍を含めた認知症は 800 万人と言われてい

こいのぼり（鯉幟）とは元来、日本の風習で、江戸時代に武家で始まった、端午の節句である旧暦の 5 月 5 日までの梅雨の時期の雨の日に、男児の出世と健康を願って家庭の庭先で飾られた紙・布・不織布などに鯉の絵柄を描き、風をはらませてなびかせる吹流しを鯉の形に模して作ったのぼり。阜幟（さつきのぼり）、鯉の吹き流しとも言う。



現在はグレゴリオ暦（新暦）5 月 5 日まで飾られ、夏の季語として用いられる。飾られる季節も変わり、イメージは「晩春の晴天の日の青空にたなびくもの」となった。但し地方によりひと月遅れのグレゴリオ暦（新暦）6 月 5 日までの地方もある。（ウィキペディアより）

『まほろばキッチン』開店

第 1・3 月曜日 / 月
20 食限定

要予約

料金：500 円

初回は

5 月 18 日（月）11 時半～13 時半

メニューはお楽しみに！



ワンデーシェフです！



教室紹介

子ども料理教室



毎月第 3 火曜日まほろばの郷の調理室で、まほろば児童クラブの子ども 12 人を対象に『子ども料理教室』を行っています。ここでは、作ることや食べることの楽しさだけでなく、食材を通して健康な体づくりに興味・関心を持ってくれることを願っています。

子ども達は作ることが大好きで、「今日は何作るの？」と楽しみに学校から帰ってきます。

まず身支度と手洗いをし、しっかり話を聞いた後、各班に分かれ協力しながら調理開始です。食材を一生懸命切る姿、交代で混ぜたり味見したりと子ども達は目を輝かせて取り組んでいます。出来た料理は家に持ち帰って、家族と一緒に食べます。

最近、メディアで『子どもの味覚』をテーマに取り上げられ、偏った食事や濃い味付けが問題になっています。一時間の短い時間ではありますが、準備・調理・盛り付け・味見をする中で、子ども達の五感を育てていきたいと思

います。お家での様子を知りたくてアンケートを頂きましたので、一部紹介させていただきます。

- ◆ 家では中々時間をとって料理を教える機会がないので、学ぶ場所が出来て子どもも喜んでいました。
- ◆ 郷土料理などは作ったことのないものもあり、レシピを参考に作ることができとても勉強になりました。
- ◆ 帰宅すると「今日は何を作ってきたと思う？」と、とても嬉しそうに駆け寄ってきてくれます。ドアを開けるととても良い匂いが漂い、夕食時に会話がはずみます。家でも一緒に作る時間を大切にしていきたいです。とても楽しかったようで、しっかりとおしえていただきありがとうございました。

毎週水曜日 午後 1 時～4 時まで

3 時間たっぷり歌い放題
(ワンドリンク・おつまみ付き)

料金：1,000 円



これは、三月のお別れ会の写真です。



NPO法人 **リエゾンオフィス**
〒524-0011
滋賀県守山市今市町 1 2 の 1
TEL: 077-514-1855
FAX: 077-514-1866